

平成17年4月28日

各位

伊藤忠商事株式会社
コード番号 8001
大阪市中央区久太郎町4丁目1番3号
問い合わせ先
広報部長 松本吉晴
TEL (03) 3497-7291

中期経営計画「Frontier-2006 ～攻めへのシフトと守りの堅持～」

当社は、2005～2006年度の中期経営計画「Frontier-2006 ～攻めへのシフトと守りの堅持～」を策定しましたのでお知らせします。

記

1. 基本方針

2005～2006年度の2年間で、安定的かつ継続的に連結純利益1,000億円以上を達成する高収益企業グループを確立する期間と位置付け、変化を先取りし、常にFrontierを追い求め、Challenge、Create、Commitの実践により、収益規模の拡大と経営基盤の強化に邁進してまいります。

2. 重要施策

1) 攻めへのシフト

- ・ 収益規模の拡大
- ・ 新規ビジネスの創造

2) 守りの堅持

- ・ 財務体質の改善
- ・ リスクマネジメントの強化
- ・ 透明性の高いコーポレートガバナンスの確立
- ・ 内部統制強化
- ・ CSR推進

3. 定量目標(連結ベース)

1) 2006年度P/L目標	純利益	1,100億円
2) 2007年3月末B/S目標	総資産	5兆円
3) 2007年3月末レシオ目標	ネットDER	3倍未満

4. その他

詳細につきましては、添付の資料をご参照ください。

以上

2005～2006年度 中期経営計画

Frontier-2006

2005年4月28日(木)
伊藤忠商事株式会社

Frontier-2006

～攻めへのシフトと守りの堅持～

2005～2006年度中期経営計画

変化を先取りし、常に**Frontier**を追い求め、
Challenge、Create、Commitの実践により、
収益規模の拡大と経営基盤の強化に邁進する。

Challenge 攻めへのシフト **Create**

収益規模の拡大

重点セグメントの収益拡大
 資産入替・Up-Grade
 海外収益の拡大

新規ビジネスの創造

消費者ビジネス
 ライフ&ヒューマンケア
 先端技術等

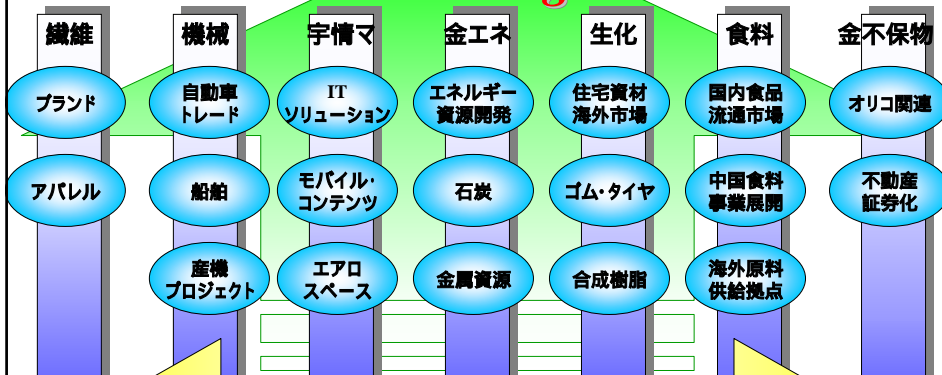
守りの堅持

財務体質の更なる改善・リスクマネジメントの強化
 内部統制強化・CSR推進
 透明性の高いコーポレートガバナンスの確立

Commit

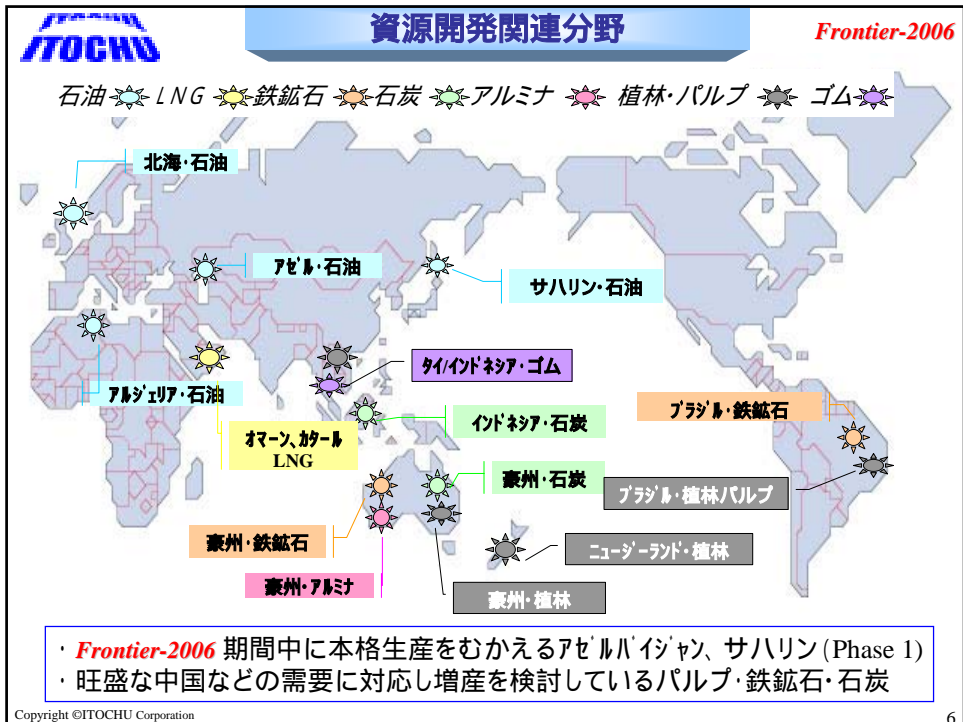
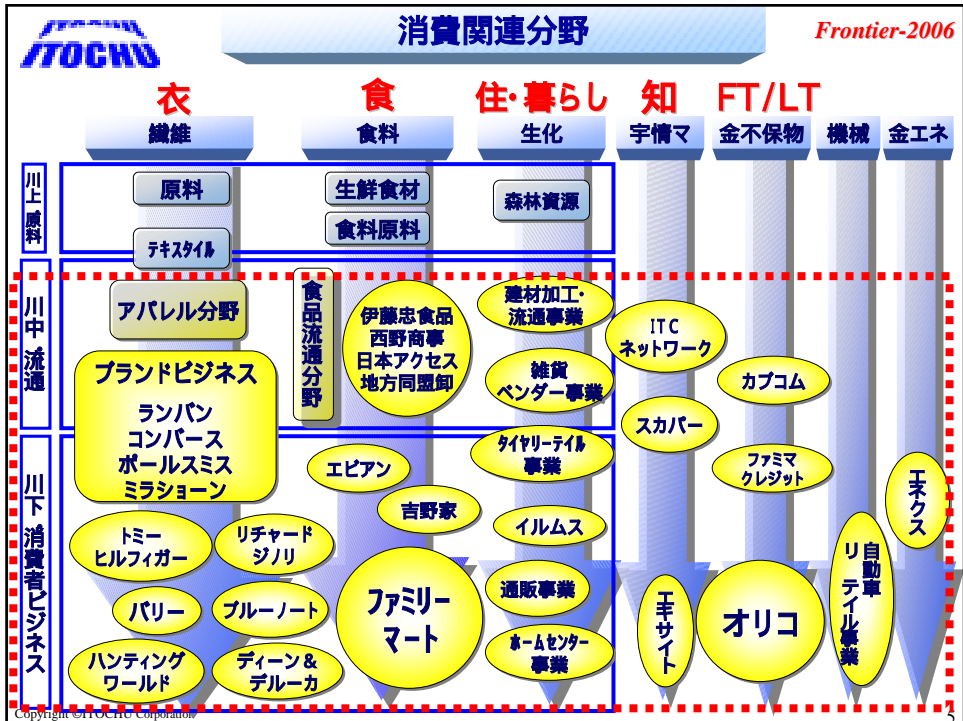
縦の強化(カンパニー主導の収益拡大:重点セグメント強化)

Challenge



横の強化(全社横断的取組みによる収益拡大)

消費関連分野、資源開発関連分野
 北米、中国・アジア市場



重点市場(北米、中国・アジア)における収益拡大

高成長市場

既存事業の基盤、市場規模

**中国
&
アジア**

北米

Challenge

- ・戦略投資の実行
- ・地場・域内・三国取引の拡大

消費関連分野
(食品関連、自動車関連、物流等)
インフラ・資源関連ビジネス
(石炭・コークス、交通・発電関連等)

- ・既存の強みを活かした収益拡大
- ・投資による新規収益源の獲得

消費関連分野
(住宅資材関連、ブランド関連、自動車関連等)

ロシア・インド・ブラジル等の新興市場における先行布石

【現地体制の整備】 【海外戦略・開発推進室による推進強化】

社会・市場の変化

重点分野

重要施策

ライフスタイル
多様化

少子高齢化

技術革新

Create
新規ビジネス

消費者ビジネス

ライフ &
ヒューマンケア

先端技術等

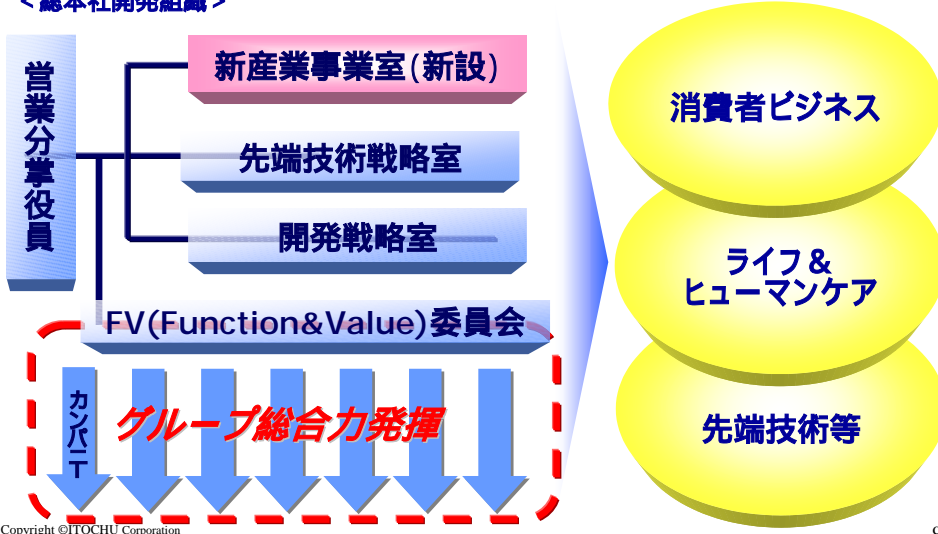
ネットとリアル融合の
シナジー効果の発揮
できるM&Aの推進

ライフケア
健康・介護・医療分野
ヒューマンケア
アクティブシニア向け
ビジネス・趣味・旅行・教養等

グローバル戦略提携を
活かした先行布石
ファンド等を活用した有力
中小企業とのビジネス拡大

- ・ 新産業事業室新設による横断型・先行布石型案件への対応
- ・ 全社横断タスクフォース(FV委員会)によるグループ総合力発揮

< 総本社開発組織 >



財務体質の更なる改善

有利子負債のコントロールを継続し、Frontier-2006期間中にNet DER 3倍を切ることを目指す

リスクマネジメントの強化

厳格なリスクセクトコントロールの継続
リスクマップ活用による連結ベースでの
リスクマネジメント強化

コーポレートガバナンス

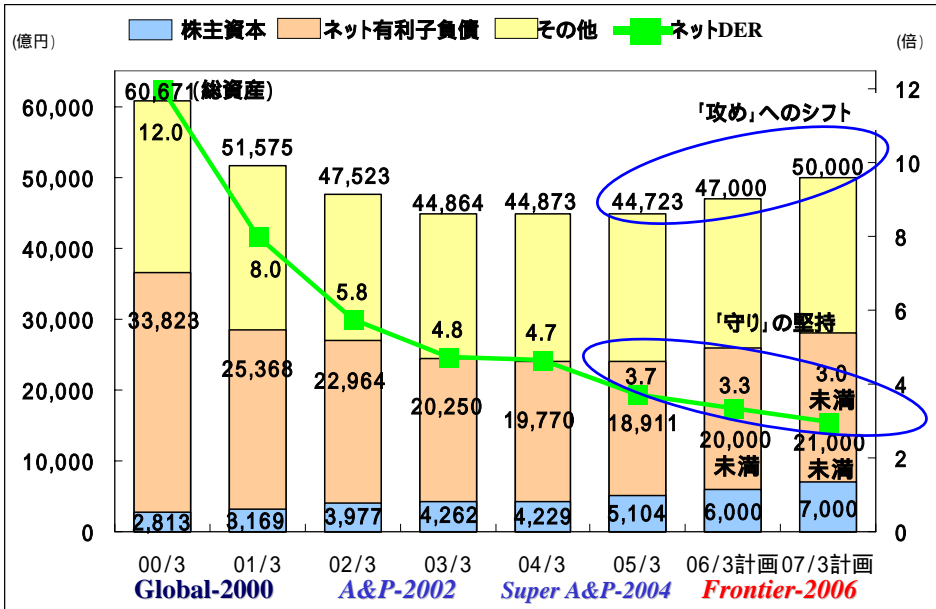
監査役設置型をベースに
透明性の高いガバナンスの確立

CSR・コンプライアンス統括部設置等による
グループコンプライアンスの更なる強化
財務報告に係る内部統制整備

内部統制強化

CSR・コンプライアンス委員会/CSR・コンプライアンス
統括部を設置し推進体制整備
ステークホルダーとの対話促進による
CSRの積極推進

CSR推進



A&P-2002 Super A&P-2004 Frontier-2006 2005 ~ 2006
収益規模拡大への挑戦 (Challenge)

~ 「選択と集中」 ~ 「資産の入替/Up-Grade」 ~

2001 ~ 2002 2003 ~ 2004 新規ビジネスの創造 (Create)

Commit

単位: 億円 04年度 (実績) 05年度 (計画) 06年度 (計画)

連結純利益	778	1,000	1,100
連結総資産	44,723	47,000	50,000
ネットDER	3.7倍	3.3倍	3.0倍未満

安定的且つ継続的に連結純利益1,000億円以上を達成する高収益企業グループの確立

Frontier-2006

~ 攻めへのシフトと守りの堅持 ~

変化を先取りし、常に**Frontier**を追い求め、
Challenge、Create、Commitの実践により、
収益規模の拡大と経営基盤の強化に邁進する。